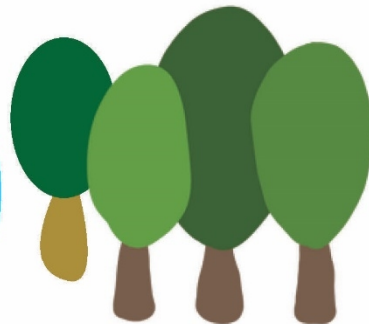


あすなる**夢**建築

第30回

大阪府 公共建築 設計コンクール

— 応募要領 —



課 題

大阪府営**服部緑地**内に立地する**休憩所**

テーマ

緑陰で憩う

このコンクールは、小規模な公共建築物を題材とした実践教育の場を提供することにより、将来の建築技術者の育成を図るとともに、永く府民に愛され親しまれる公共建築づくりを推進することを目的としています。

主 催	大 阪 府	公益社団法人 大阪府建築士会	大阪府住宅供給公社
後 援	大阪府教育庁	一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会	
協 賛	一般社団法人 日本建築協会		
	一般社団法人 大阪府建築士事務所協会		
	公益社団法人 日本建築家協会近畿支部大阪地域会		
	一般財団法人 大阪建築防災センター		
	一般財団法人 日本建築総合試験所		
	一般社団法人 公共建築協会		
	公益社団法人 日本建築積算協会関西支部		
	公益財団法人 建築技術教育普及センター近畿支部		

近年、公共事業の縮小や予算の縮減が進んでおり、事業者には事業の必要性や費用対効果についての意識改革が求められています。このような状況の中で、学生の皆さんには事業の効果や、コストを意識し計画をまとめる力を養っていただきたいと考えています。

そのため、事業化を想定しているグランプリ(最優秀作品)の選定にあたっては、「永く愛され親しまれる公共建築づくり」の観点を重視し、使う人が主役となる、機能面や維持管理面にも配慮した提案を求めています。

1. 課題趣旨

今年度の設計課題は、大阪府営服部緑地内に立地する休憩所です。

服部緑地は大阪市の中心より北へ約 **10km**、天竺川と高川にはさまれた地域で、緑地内は天然の竹藪、松林と大小 **10** 数個の池によって構成される、自然景観が豊かな公園です。開設面積は、**126. 3ha** に及び、豊中、吹田両市域にまたがる千里丘陵の西端に位置し東北から西南に向かって低くなりつつ緩やかな起伏に富む地形となっています(高低差約 **40m**)。

また、本緑地は、災害時の広域避難場所に指定されているとともに、ヘリポートや物資置場、警察や自衛隊の駐屯地といった後方支援活動拠点としても位置付けられています。

今回の課題となる計画地は、「スポーツ広場 **A**」と「山ヶ池」の間にある樹林帯内とします(参照:【別添1】【別添2-1】)。「スポーツ広場 **A**」は、陸上競技のトラック程度の広さの多目的広場で、行楽シーズンやプール開催時には、臨時駐車場としても使用されています。「山ヶ池」は、白鳥橋がかかっておりハスが美しく咲く池です。計画地周辺には、「園路」も形成されています(参照:【別添2-1】)。この「園路」は、高木に囲まれ良好な緑陰が形成されており、ジョギングをするランナーの姿や、低学年の児童・未就学児連れの親子が散歩を楽しむ姿、楽器演奏する人の姿が見られます。

また、今回の計画地は、服部緑地マネジメントプラン(案)において、「賑わいのゾーン」と「スポーツゾーン②」が重なる場所に位置しています。

※ 服部緑地マネジメントプラン(案)

<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/2783/00361088/01.hattori-managementplan.pdf>

これらを踏まえ、今回は、【豊かな緑陰に調和する休憩所】の提案を募集します。現地調査を行ったうえで、スポーツ広場 **A**・山ヶ池・園路・樹林帯などの「周辺環境との関係性」や「周辺景観との調和」を考慮しながら、誰もが利用したくなる休憩所の提案を期待しています。

(参照:「11. (1) 現地調査をする上での注意事項」 p.11)

2. スケジュール

	期 間
応募登録	令和2年9月3日(木) 午前9時 ～ 令和2年12月10日(木) 午後5時
作品受付	令和3年1月6日(水) ～ 令和3年1月13日(水)
入選発表	令和3年2月予定
入選作品展示	令和3年2月 ～ 令和3年3月予定
表彰式 プレゼンテーション	令和3年3月下旬予定 当日、表彰式及び受賞者によるプレゼンテーションを行う予定です。
作品返却	令和3年3月予定

入選発表以降の日程については、決定次第ホームページで発表します。

ホームページ：http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

3. 応募資格および募集区分

(1) 応募資格

大阪府内に所在する学校のうち、学校教育法の規定による工業高等学校(工科高等学校)・短期大学・工業高等専門学校・専修学校・各種学校及び、職業能力開発促進法に基づく高等職業技術専門校の建築関連学科※に在籍する学生・生徒であり、個人又は3名以下のグループ(共同制作)での応募とします。

※ 建築関連学科とは、建築学科・インテリアデザイン学科など、建築設計に関する授業を行っている学科を指します。

(2) 募集区分

第1部(高校生の部)

工業高等学校(工科高等学校)に在籍する生徒

第2部(専修学校生等の部)

短期大学・工業高等専門学校・専修学校・各種学校及び、高等職業技術専門校に在籍する学生

4. 審査について

(1) 審査委員

(審査委員長) 岩田 章吾 (武庫川女子大学短期大学部生活造形学科教授)

(審査委員) 下村 泰彦 (大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科教授)

角田 暁治 (京都工芸繊維大学デザイン・建築学課程准教授)

堀部 直子 (株式会社 **Horibe Associates**)

村田 勝博 (大阪府都市整備部都市計画室公園課長)

寺本 武司 (大阪府住宅まちづくり部公共建築室長)

(2) 審査方法

1 次審査

各審査委員の投票により、上位 **15~20** 作品程度選出し、**2** 次審査対象作品を決定する。

2 次審査

各審査委員の投票により、**2** 次審査対象作品の中から上位 **10** 作品を選定する。

最終審査

上位 **10** 作品の中から各賞を決定する。

(3) 審査基準

「5. 設計条件等」(p.5-6)に基づいたうえで、下記に示す評価視点①~⑤の項目を考慮し、審査を行います。

評価視点
① デザイン 周辺との調和を図るデザイン、親しみやすいデザイン、魅力あるデザイン
② 機能性 計画地周辺の動線計画、安全性やバリアフリーへの配慮、建物の使いやすさ
③ 調査力・分析力・提案力 現地での気づき・現状分析・誰もが利用したくなる休憩所の提案
④ コスト 建設コストへの配慮、ランニングコストへの配慮
⑤ 維持管理 維持管理のしやすさへの配慮 (長く利用されることを前提とする)

(4) 入選作品

第1部と第2部それぞれから2点以上を入選作品に選出します。ただし、奨励賞についてはこの限りではありません。各賞の位置づけは下表のとおりです。

賞	数	位置づけ
グランプリ	1点	事業化にあたり、総合的にバランスのとれている最も優れた提案の作品（賞状及び副賞 図書カード1万円分）
準グランプリ	1点 ※	事業化という実現性の面ではグランプリには一歩及ばないが、グランプリと同等に優れた提案の作品（賞状及び副賞 図書カード1万円分）
優秀作品賞	2点 ※	総合的に優れている作品（賞状及び副賞 図書カード5千円分）
佳作	3点	優秀作品に準ずる優れた提案がある作品（賞状及び副賞 図書カード2千円分）
奨励賞	3点程度	面白いアイデアがある作品や今後に期待したい作品など、審査委員が推薦する作品（賞状及び副賞 図書カード千円分）

※ 準グランプリに該当する作品の無い場合は、優秀作品を3点とします。

5. 設計条件等

(1) 基本条件（計画地図等は【別添2-1】【別添3】【別添4】参照）

- 〔 計画対象 〕 大阪府営服部緑地内に立地する休憩所
- 〔 所在地 〕 豊中市服部緑地 1-1
- 〔 計画地面積 〕 約 2700 m²（参照：【別添2-1】）
- 〔 建築面積 〕 25 m²～100 m²程度（建物の垂直投影面積）（参照：【別添5】）
 - ※ 複数棟を設ける場合は合計の面積とする。
- 〔 構造 〕 木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造等
- 〔 規模 〕 平屋建て（屋根あり）

(2) 配慮すべきこと

- ①服部緑地全域及び計画地周辺の特徴や利用状況を踏まえた上で、適切な提案をしてください。
- ②周辺環境や景観に配慮し、調和を図るデザインとしてください。
- ③誰もが利用したいと思う計画・デザインとしてください。
- ④樹林帯を含む周辺環境及び園内各施設とのつながりを考慮し、機能的な計画としてください。
- ⑤来園者の動線を考慮し、利用しやすい計画としてください。
- ⑥防犯に配慮した死角がなくオープンで見通しのよい形状の休憩所としてください。
- ⑦子どもや高齢者の利用を考慮し、怪我や事故のないように意匠や仕上げに配慮し、手すりを設置するなどをして安全を確保してください。
- ⑧建設コストを抑えられるよう配慮してください。
 - ※ 建物を含む全体の整備コストとして 2,000 万円を想定していますが、規模や構造、しつらえ等によりある程度前後することは構いません。
- ⑨ライフサイクルコストが削減できるよう配慮してください。
- ⑩長く使うことを目的とし、維持管理しやすい計画としてください。
- ⑪大阪府福祉のまちづくり条例を調べ、休憩所までのアプローチの勾配を 1/12 を超えないようにするなど、内容を満たし、誰もが使いやすいバリアフリーの視点を取り入れた計画としてください。
 - ※ 大阪府福祉のまちづくり条例
http://www.pref.osaka.lg.jp/kenshi_kikaku/fukushi_top/guideline.html
- ⑫豊かな緑陰の中で木の良さを感じられるよう、屋根やベンチなど休憩所の一部に木材の使用を盛り込んだ計画としてください。

【注意・補足事項】

- ・必要に応じて、手洗い等の水回りの設備や、外灯は設けても構いません。ただし、トイレは既存の施設を利用するものとします。
- ・必要に応じて、休憩所周辺の既存樹木を間伐しても構いません。また、新規に植栽を提案することは可能ですが、既存樹木や周辺環境との関係を考慮するとともに、維持管理がしやすい植栽計画とします。
- ・大規模な造成や大幅な形質変更を伴うものは不可とします。
- ・長椅子を設置する場合は、長椅子上に横たわることができないよう工夫するものとします。
- ・本緑地は夜間利用も想定されるため、計画施設は外灯やライティング等の提案や夜間の利用や管理のあり方も想定した提案としてください。
- ・今回の応募による新たな休憩所の設置に伴い、谷あいの原っぱ付近の老朽化したパーゴラは撤去します（参照：【別添2-1】【別添4】）。なお、現在このパーゴラは、スポーツ広場Aを利用しているランナーや散歩を楽しむ子ども連れが休憩場所として利用したり、犬の散歩をしている方がブラッシングをするスペースなどとして利用されています。

6. 提出作品について

(1) 要求図面

- ① 配置図 : 縮尺 1 : 500
- ② 平面図 : 縮尺 1 : 100 または、縮尺 1 : 200
 - ※ 植栽やベンチ等を提案する場合は様子が見えるように示してください。
- ③ 断面図 : 縮尺 1 : 100
- ④ 立面図 : 縮尺 1 : 100 (2面以上)
- ⑤ パース : 着色外観仕上げ (模型写真でも可)
- ⑥ 設計主旨および建築概要 (建築面積とその算定表・外壁仕上げ・屋根材・構造など)
 - ※ 設計主旨は、「4. (3) 審査基準」(p.3) に記述する評価視点①～⑤への配慮とコンセプトが見えるよう記入してください。
 - ※ 今回の本コンクールでは、建物の垂直投影面積を建築面積とします。
 - ※ 面積の算定にあたっては、【別添5】を参照してください。

【注意事項】

- ・ 要求図面②～⑤については、原則建物の棟ごとにそれぞれ記入してください。ただし、一つの図面で表現する方がふさわしい場合はそれぞれに分けて記入する必要はありません。
- ・ 図面には方位、縮尺、寸法を記入し、大きさがわかるようにしてください。
 - ※ 平面図と断面図は縮尺表記のみでなく、寸法も記入すること。
- ・ 図面の右肩に登録番号を記入してください (参照 : 「10. (1) 作品の送付方法①」 p.10)。

(2) 作品の形式など

- ① 用紙 : A2サイズの製図用紙 1枚に、全ての要求図面を書いてください (縦横自由)。
パネル・ボード等への貼り付けは認めません。
- ② 仕上げ : 鉛筆書き、墨入れ書き、CADのいずれの仕上げでも可とします。また、要求するすべての図面について着色も自由とします。パースは彩色用紙に記入したもの、また自ら作成した模型の写真の貼り付けも可とします。
- ③ その他 : 作品に学校名、氏名等応募者に関する事項を一切記入しないでください。

7. 応募条件

- (1) 作品の提出は **1人1作品**に限ります。
※ 応募登録に関しても **1人につき1回**の登録しか認められません。
- (2) 共同制作者としての提出についても、**(1)**の作品数は **1作品**とみなします。同一の人から **2点以上**の作品の提出があった場合、提出された全ての作品について受け付けることができません。
- (3) 応募作品は未発表のものに限ります。他の作品からの全体または部分的なアイデア等の盗用が判明した場合は失格とし、入選後でも賞を取り消すことがあります。また、応募用紙に虚偽の事項が記載されていた場合も同様とします。設計条件に違反した場合は、減点対象となります。
- (4) 入選作品に関する権利は、大阪府に帰属することとし、作品を大阪府で保存します。
- (5) 実際に建築する際には、グランプリの提案趣旨を活かして設計しますが、法規上及び予算上等の理由により、提案内容を変更する場合がありますのでご了承下さい。

8. 応募登録

(1) 応募登録

コンクールに応募する場合は、必ず事前に (4) 応募登録の方法に示すいずれかの方法で応募登録してください。応募登録を行っていない方の作品の提出は受け付けません。

【記入内容】

- ・申込（代表）者（氏名、住所、電話番号、学校名）
- ・共同制作者（氏名、住所、電話番号、学校名） ※ 共同制作者は、**2名**まで。

【注意事項】

- ・共同制作者の変更など、応募登録の内容に変更があった場合は、その旨を事務局まで連絡してください。
- ・共同制作者の変更については、応募登録期間中であれば受け付けます。
(受付期間を過ぎた後での変更は認められません。)
- ・応募登録は **1人につき1回**のみとします。共同制作者として登録された場合も、**1回**の登録とみなします。
- ・応募登録内容と異なる作品の提出を受け付けることはできません。

(2) 応募登録の受付期間

令和2年9月3日（木）午前9時～12月10日（木）午後5時

※ 受付期間を過ぎた登録は一切受け付けることができませんのでご注意下さい。

(3) 応募登録番号の返信

応募登録を事務局で受け取った後、9月登録分は10月9日（金）に、10月以降の登録は約2週間程度で応募登録番号の返信を行います。返信のない場合は事務局までお問い合わせ下さい。

※ 応募登録番号の返信確認に要する期間を考慮して、早めの応募登録をお願いします。

(4) 応募登録の方法

① ホームページ上の応募登録画面による応募登録

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html



【注意事項】 ※ よく読んでいただいた上で、応募登録をお願いします。

- ・ 共同制作者がない場合、共同制作者の氏名の欄に「なし」と記入してください。
- ・ 学校名など記入内容については、省略せずに正式名称を正確に記入してください。
- ・ ホームページ上での応募登録は、メールアドレスをお持ちの方のみとさせていただきます。後日、こちらから登録番号をお知らせします。
- ・ 返信用のメールアドレスは、約 200 文字の文字数を受信できるものに限ります。
- ・ ホームページ上での応募登録の場合、次のメールアドレスより登録番号のお知らせがあります。(府民お問合せセンター：OtoiawaseCenter@sbox.pref.osaka.lg.jp)
- ・ 携帯電話、フリーメールなどメールの種類は問いませんが、特に携帯電話の場合、セキュリティの設定上、パソコンからのメールを受信できない場合がありますので、できるだけパソコンを活用していただくか、お持ちの携帯電話の設定をパソコンからのメールを受信できるように変更していただくようお願いいたします。なお、返信できない場合は、電話連絡させていただくことがあります。
- ・ 申し込みが完了した後、「到達のお知らせメール」が自動送信されますので、登録番号のお知らせがあるまで保存しておいてください。

② 学校単位での応募登録

学校単位でまとめて応募登録をされる場合は、担当の先生を通じて下記のメール送付先までEメールを送付してください。

【学校担当者様へ】 学校単位での応募登録の際、下記 URL のあすなろ夢建築ホームページより、「団体応募登録シート.xlsx」をダウンロードの上、記入していただき、添付の上メールをご送付ください。

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

メール送付先 : kokyokenchiku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp

- ※ 件名は、「コンクール応募登録」としてください。申込者の他、共同制作者は、2名までです。
- ※ 学校単位での登録の場合「到達のお知らせメール」は送信されませんので、ご注意ください。

なお、ダウンロード不可等でシートへの記入ができずメールへの添付が不可能な場合に限り、下記の内容を直接メールに記載し、申込みください。

- | |
|---|
| <p>○申込者
氏名、住所、電話番号、学校名</p> <p>○共同制作者
氏名、住所、電話番号、学校名</p> |
|---|

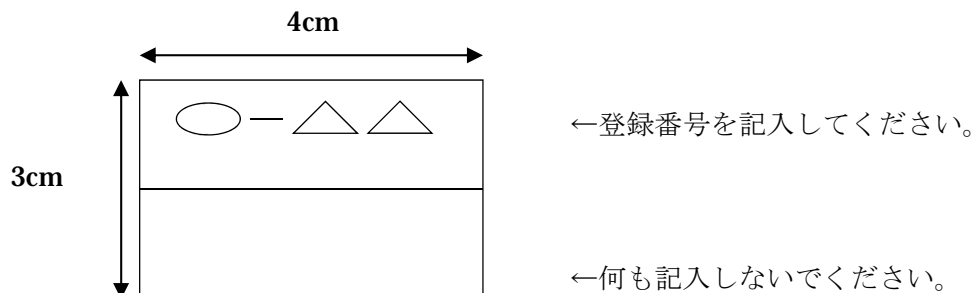
9. 質問について

質疑応答は原則として行いません。ただし、補足説明・追加説明が必要であると判断した場合には、10月23日（金）までにホームページ上にて公表します。

10. 作品の提出等

(1) 作品の送付方法

- ① 応募登録後に返信されたメールに記載された「登録番号」を、作品の右肩に記入してください。



- ② 【別添6】「応募用紙」と【別添7】「チェックリスト」に必要事項を記入のうえ、封筒に入れて密封し、その封筒の上部を作品の裏面に貼り付けてください。（全面を貼り付けしないでください。また、両面テープを外すときに、図面を傷つける恐れがありますので、セロハンテープやドラフティングテープで簡易にとめてください。）

- ③ 郵送を原則とします。

なお、第1部（高校生の部）は原則、学校を通じて提出してください。

- ④ 提出前に、再度、各種条件を満たしているか必ずチェックしてください。

※ まれに寸法未記入など満足していないものが見受けられます。

課題条件	要求図面はそろっているか。(p.7「6.(1) ①～⑥」)
	提出作品の形式は正しいか。(p.7「6.(2) ①～③」)
	設計条件を満たしているか。(p.5-6「5.(1)～(2)」)
提出条件	応募登録番号を記載しているか。(p.10「10.(1)①」)
	裏面に応募用紙入りの封筒を貼り付けているか。(p.10「10.(1)②」)

(2) 作品の提出

令和3年1月6日（水） ～ 令和3年1月13日（水） ※ 当日消印有効

※ 受付期間を過ぎた作品の提出は一切受け付けられませんのでご注意ください。

(3) 作品の送付先

〒559-8555

大阪市住之江区南港北1丁目14番16号

大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）26階

大阪府住宅まちづくり部公共建築室計画課「あすなる夢建築」事務局

11. その他

(1) 現地調査をする上での注意事項

現地調査をする際には、来園者や公園指定管理者に迷惑のかからないよう十分な配慮をお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスクの着用や、対人距離の確保に留意し、現地調査を行ってください。

今回の計画地は、草むらのため、長袖・長ズボンを着用するなどをして、ハチなどの虫に十分に留意したうえで行ってください。

なお、質問事項については、公園指定管理者ではなく必ずホームページ上をお願いいたします。現地の写真は、【別添4】に掲載しています。

(2) 作品の返却

応募作品の返却は、予め希望し、返却期間内に指定場所までお越しいただいた場合に限り行います。入選作品については、返却しませんのでご了承ください。

返却期間：令和3年3月下旬（日程は決定次第ホームページで発表します）

（午前10時から午後5時までにお越しください。）

返却場所：大阪市住之江区南港北1丁目14番16号

大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）26階

大阪府住宅まちづくり部公共建築室計画課 計画グループ

※ 返却期間内に作品を受け取りに来られなかった場合は、処分いたしますのでご注意ください。

※ 学校単位での返却が可能な場合、できるだけ学校単位でお願いいたします。

■作品の送付先と返却場所



大阪市住之江区南港北1丁目14番16号

大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）26階

大阪府住宅まちづくり部

公共建築室計画課 計画グループ

○地下鉄中央線 「コスモスクエア」駅下車
南東へ徒歩約8分

○ニュートラム南港ポートタウン線 「トレードセンター前」駅下車、ATCビル直結

(3) 個人情報の取り扱いについて

本コンクールの応募登録や応募に際してご記入いただいた、氏名・住所などの個人情報は、統計的な応募集計に利用させていただき、関係者以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。また、個人情報は適切に管理いたします。

なお、入賞者に関しては、入賞作品とともに、氏名・学校名・学年をホームページ等で広く公表させていただきます。また、審査経過の公表において、作品提出者の氏名・学校名・学年をホームページに掲載することがあります。

これらの公表を希望されない場合は、その旨を応募用紙の所定の欄にご記入ください。その記入がない場合は、公表することに同意いただいたものとみなします。

(4) お問い合わせ先

「あすなる夢建築」大阪府公共建築設計コンクール事務局

大阪府住宅まちづくり部公共建築室計画課 計画グループ

TEL 06-6210-9787 (直通)

※ コンクールの応募要領、応募用紙は公共建築室のホームページに掲載しています。

URL : http://www.pref.osaka.jp/koken_keikaku/asunaro/index.html

(5) 服部緑地へのアクセス

①電車でのアクセス

北大阪急行（御堂筋線直通）

「緑地公園駅」から徒歩5分（東中央広場まで）

②お車でのアクセス

服部緑地には第1駐車場～第4駐車場まで4つの駐車場があります。

本計画地周辺へは、第2駐車場、第4駐車場をご利用ください。

服部緑地ホームページより

(服部緑地ホームページ : <http://hattori.osaka-park.or.jp/>)